

明第1地区

根本、小根本、岩瀬、旭ヶ丘、相模台、胡録台、緑ヶ丘、野菊野団地、みなづき、松戸新田、仲井町、稔台、吉井町八柱自治会、寒風台、京流

明るい福祉

明第1地区社会福祉協議会

第79号

令和8年3月15日
発行・編集 広報部会
松戸市上本郷3018-1
明市民センター内
電話 368-0517

地域で支える福祉の推進

ふれあいと支え合いのある
心豊かな福祉社会を目指して

会長挨拶

会長 川井 清晶

日ごとに春の光が暖かさを増し、花々のつぼみもほころぶ季節となりました。地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当地区社会福祉協議会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和7年度（2025年度）も締めくくりの時期を迎えました。この一年を振り返りますと、当地区社協では「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、地区の皆様の交流の場を大切に守り続けてまいりました。

特に、高齢者の孤立予防や健康づくりの一環として継続している「ふれあい会食会」では皆様の笑顔があふれる温かなひとときを共有することが出来ました。共に食事を囲み、語り合う場がいかにも地域のささえあいにおいて重要であるかを改めて実感しております。

また、去る2026年2月8日には「明第1地区ふれあい広場」も開催され、多世代にわたる交流を深めることが出来ました。こうした活動が実り多いものとなりましたのは、ボランティアの皆様や住民おひとりおひとりの温かいご支援があったからこそと、深く感謝しております。

ふれあい広場

明第1地区社会福祉協議会

ふれあい広場開催

2月8日（土）当日は、衆議院選挙と積雪が重なり、出足が心配されましたが若いパパ、ママに連れられた子どもたちがまっ

ころんやチーバくんとのハイタッチには大はしゃぎ、とりどりのイベントが面白かったとの声を頂きました。

〈アンケート結果〉

楽しかった！ありがとう！23枚

「コーラス・占い・バイオリン・ウクレレ・馬の工作・似顔絵・風船づくり・コンサート」

「ボランティアの学生さん」それぞれ皆、良かったので暖かいときにやって欲しい。等々
合計38枚頂きました。
ご協力ありがとうございました。



わが町会・自治会の 防災の取り組み

ファイオリ自治会 福田由美子

ファイオリ自治会は340世帯のマンションで「できることをできる範囲で」という思いから令和6年7月に発足した自治会です。

発足前年度にアンケート調査を行い、多くの住民の回答が「災害」と「緩やかに関わる場所」「健康に関すること」を求めていることが分かりました。

すでに日本中が「高齢化による社会問題」（孤独死や災害による災害関連死等）も深刻化しており、災害対策と孤立しない地域づくりの必要性がこの回答からも如実に出てきたといえました。

日々の活動では体操教室をはじめ、各イベントの開催により住民同士が繋がる機会を作り、また有志の方々から始まった防災会議ですが、現在は防災リーダーが8名もいる立派な防災本部ができ、構成組織、防災倉庫の完備、防災訓練を行い、実際の活動につながるための話し合いを行っています。

今年度の目標は要支援者の方々の把握し、ニーズを聞き取り、いざというときに防災組織が機能するようにしていきたいと考えています。



防災リーダーによる防災訓練を開催するにあたり、消火訓練、隔壁の割り方の指導を中央消防署で受けました。

研修旅行



2月16日(月)明

第1地区社会福祉協議会のバス研修で福祉センターの中に温泉施設のある栃木県下野市の「健康福祉センター」見学してきました。



ホテルのロビーのように広く明るい中で社会福祉協議会の事務室もあり、野菜や洋服を売るコーナー・周りに相談

室・レストラン、奥に子ども遊ばせ読み聞かせの部屋、そして温泉。

残念ながら利用者さんが入っているのと、中までは見られませんでした。温泉といっても実はわかし湯なんですとも…。

何といってもここに来ると安心してゆっくりと過ごせるという気持ちにさせてくれる場所だからこそ、地元の方の協力を得ながら長く続けて来られたのだろうと感じました。

「いっぺん食堂」 わが町自慢!

2月15日(日)「明地区こあら食堂」に行ってきた。代表の釘崎和子さんにお話を伺いました。松戸新田第一町会集会所で10年位前に始まり、登録スタッフは40人、毎回20人くらいで調理します。集会所の調理室だけでは作り切れないので皆で手分けして総菜やご飯を各自で作ってくるそうです。

参加者は、お友達同士、パパも一緒のファミリー、高齢の方など80人位が和やかに食事を楽しみました。メニューはワカメスープ、サラダ、トマト味の野菜炒め、ロールサンドのデザートでした。

食後は子どもには本の読み聞かせ、大人にはハンドセラピー、お土産に手作りのティッシュケース、お菓子の詰合せが用意されていました。

やはり大変なのは物価高で、栄養も考えながら色々工夫しているそうです。

グリーンマークシティ前のファミリーマートに寄付箱を設置して、一般の方の協力も受け付けているそうです。

毎月第三日曜日、12時、14時、費用は高校生以下子ども無料、大人三百円、予約不要です。



第43回社会福祉大会

2月15日(日)松戸市民会館にて、松戸市社会福祉協議会主催の「第43回福祉大会」が開催されました。

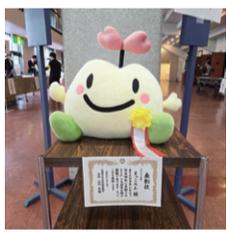
第一部の表彰では、明第1地区社協から以下の方々が表彰されました。

特別功労

- 小島 守雄さん
- 金子 久美子さん

民生委員児童委員功労

- 矢吹 尚子さん
- 武藤 敬子さん



地区社会福祉協議会評議員功労

- 田中 伸多郎さん (稔台第1町会)
- 乾博さん (稔台第9町会)
- 加藤 拓二さん (稔台第3町会)
- 佐藤 寛芳さん (緑ヶ丘2丁目町会)

地域明るく街づくり奉仕活動功労

- 高橋 ヨシさん (八柱自治会)
 - 高橋 勇治さん (八柱自治会)
 - 渡邊 弘さん (仲井町町会)
- 第二部の記念イベントでは、松戸児童合唱団と市立六実中学校合唱団によるコンサートを楽しみました。

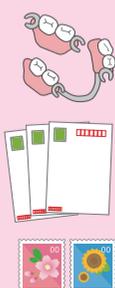
各種使用済み品

不要入れ歯・書き損じハガキ・使用済み切手を集めておきます。

※入れ歯は熱湯洗浄後チャック付きビニール袋に入れ、市役所・市及び各地区社協に設置してある回収箱に入れて下さい。

《問い合わせ》

明第1地区社会福祉協議会
☎047(368)0517



あとがき

今回は明第1地区社会福祉協議会の大きなイベントとして「ふれあい広場」を開催しました。雪と選挙が重なりましたが、地域の多くのボランティアさん、学生さんが参加して盛り上げて下さいました。

最近ウォーキングをしていると、いい香りかと思いついて上に向けて梅の花が春に向かって咲いていました。皆さんも閉じこもりぎみだった、心も体も外に向けていきましょう。

俵木 仔之子